

南九州西回り自動車道建設促進協議会

令和6年度事業実績

年月日	事業内容
令和6年5月16日	■南九州西回り自動車道建設促進協議会 幹事会 (場所：鹿児島市) ・令和5年度事業報告及び収支決算について ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・役員改選について
令和6年5月24日	■南九州西回り自動車道建設促進協議会 総会 (場所：鹿児島市) ・令和5年度事業報告及び収支決算について ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・役員改選について ・南九州西回り自動車道事業概要説明 (国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所長, 鹿児島国道事務所長) (西日本高速道路株式会社 九州支社 鹿児島高速道路事務所長)
令和6年7月16日	■南九州西回り自動車道建設促進 中央要望 (場所：東京都) (4団体合同要望) 南九州西回り自動車道建設促進協議会 (会長：鹿児島県知事) 南九州西回り自動車道建設促進期成会 (会長：出水市長) 熊本県議会県南振興議員連盟 (会長：吉永和世熊本県議会議員) 鹿児島県議会南九州西回り自動車道建設促進議員連盟 (会長：伊藤浩樹鹿児島県議会議員) (1) 要望先 財務省, 国土交通省, 熊本・鹿児島両県選出国会議員 (2) 面談相手 (財務省) 宇波 弘貴 主計局長 (国土交通省) 堂故 茂 副大臣 山本 巧 道路局長 上記面談者の他(政務三役・幹部職員等)へは、要望書の配布を行った。 (3) 要望事項 - 一 地域の安全・安心のため国土強靱化対策が必要であり、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の最終年度となる令和7年度においても、必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、国土強靱化基本法に基づく国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、対策期間完了後も切れ目なく継続的・安定的に取り組むこと。 - 一 平時・災害時を問わず安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため、また、災害時においては、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し、国道3号とのダブルネットワークを構築するよう予算の重点配分を行うこと。 - 一 芦北出水道路(水俣IC～出水IC間)及び阿久根川内道路(阿久根IC～薩摩川内水引IC間)の供用予定年次の明示及び早期完成を図ること。 - 一 阿久根川内道路については、全区間において用地取得や工事に着手し、更なる整備推進を図ること。 - 一 暫定2車線区間における4車線化の優先整備区間である美山IC～伊集院IC間の事業中区間の整備促進及び残る優先整備区間の早期事業化並びに八代南IC～日奈久IC間の早期事業化を図ること。 - 一 有料の高速道路の良好なインフラを持続的に利用するため、料金徴収期間の延長による財源を活用し、更新事業等や暫定2車線区間の4車線化などの機能強化を着実に進めること。 - 一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。 - 一 国内投資拡大や生産性向上など、我が国の経済成長に貢献する観点から、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設等により、資材価格の高騰や賃金水準の上昇も加味した上で、計画的・長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、令和7年度予算では、道路関係予算を拡大した上で、所要額を満額確保すること。
令和6年10月29日	■九州地方整備局への要望 (場所：福岡市) (4団体合同要望) 南九州西回り自動車道建設促進協議会 (会長：鹿児島県知事) 南九州西回り自動車道建設促進期成会 (会長：出水市長) 熊本県議会県南振興議員連盟 (会長：吉永和世熊本県議会議員) 鹿児島県議会南九州西回り自動車道建設促進議員連盟 (会長：伊藤浩樹鹿児島県議会議員) (面談相手) 森田 康夫 九州地方整備局長 三保木 悦幸 道路部長 新保 二郎 道路部道路調査官 上記面談者の他(九州地方整備局幹部職員)へは、要望書の配布を行った。

年月日	事業内容
令和6年11月13日	■南九州西回り自動車道建設促進大会及び中央要望（場所：東京都） 南九州西回り自動車道の早期全線開通を望む地元の声を届けるため、熊本・鹿児島両県選出国会議員の出席のもと、建設促進大会を開催した。大会終了後、財務省及び国土交通省等へ要望活動を行った。 1 建設促進大会 (1) 主催 南九州西回り自動車道建設促進協議会（会長：鹿児島県知事） 南九州西回り自動車道建設促進期成会（会長：出水市長） 南九州西回り自動車道建設促進議員連盟（会長：金子恭之衆議院議員） (2) 来賓 国土交通省 山本 巧 道路局長，森田 康夫 九州地方整備局長 ，三保木 悦幸 九州地方整備局道路部長 西日本高速道路株式会社 芝村 善治 代表取締役社長，加治 英希 執行役員九州支社長 2 要望活動 (4 団体合同要望) 南九州西回り自動車道建設促進協議会（会長：鹿児島県知事） 南九州西回り自動車道建設促進期成会（会長：出水市長） 熊本県議会県南振興議員連盟（会長：吉永和世熊本県議会議員） 鹿児島県議会南九州西回り自動車道建設促進議員連盟（会長：伊藤浩樹鹿児島県議会議員） (1) 要望先 財務省，国土交通省，熊本・鹿児島両県選出国会議員 (2) 面談相手 （財 務 省）宇波 弘貴 主計局長 ，有利 浩一郎 主計局総務課長 （国土交通省）山本 巧 道路局長 上記面談者の他（政務三役・幹部職員等）へは，要望書の配布を行った。 （自由民主党本部）森山 裕 幹事長 (3) 要望事項 - 一 防災・減災，国土強靱化のための5か年加速化対策について，頻発する災害や物価高騰なども踏まえ，継続的・安定的に対策を進めるため，令和6年度補正予算において，例年を大幅に上回る規模で，必要な予算・財源を確保すること。 - 一 令和6年能登半島地震などを踏まえ，既設構造物の機能強化などを推進するため，国土強靱化実施中期計画の策定に早期に着手し，資材価格などの高騰も踏まえた必要な事業規模と期間を盛り込んだ上で，令和6年度内に完了させ，必要な予算・財源を別枠で確保すること。 - 一 平時・災害時を問わず安定した人・モノ・情報の移動を確保し，産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため，また，災害時においては，避難や救急救命・復旧活動等を支えるため，南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し，国道3号とのダブルネットワークを構築するよう予算の重点配分を行うこと。 - 一 芦北出水道路（水俣IC～出水IC間）及び阿久根川内道路（阿久根IC～薩摩川内水引IC間）の供用予定年次の明示及び早期完成を図ること。 - 一 阿久根川内道路については，全区間において用地取得や工事に着手し，更なる整備推進を図ること。 - 一 暫定2車線区間における4車線化の優先整備区間である美山IC～伊集院IC間の事業中区間の整備促進及び残る優先整備区間の早期事業化並びに八代南IC～日奈久IC間の早期事業化を図ること。 - 一 有料の高速道路の良好なインフラを持続的に利用するため，料金徴収期間の延長による財源を活用し，更新事業等や暫定2車線区間の4車線化などの機能強化を着実に進めること。 - 一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため，また，近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。 - 一 国内投資拡大や生産性向上など，我が国の経済成長に貢献する観点から，山積する道路整備の課題に対応していくため，新たな財源の創設等により，資材価格の高騰や賃金水準の上昇も加味した上で，計画的・長期安定的な道路整備・管理が進められるよう，令和7年度予算では，道路関係予算を拡大した上で，所要額を満額確保すること。また，国土強靱化のみならず，我が国の成長力及び国際競争力の強化，さらには生産性向上の観点からも，公共事業を含む令和6年度補正予算を速やかに編成すること。
その他	■広報事業 ・鹿児島県ホームページへ活動状況の掲載